

SSH成果発表会

1月28日(火)、本校のSSHの取り組みを広く他校・地域・保護者に公開し、霧島地区の理数教育・探究学習の発展・普及に務めることを目的として、SSH成果発表会を開催し、1・2年生が参加しました。今回は本校が協定を結んでいる第一工業大学を会場としてお借りし、進行や受付、案内等はSSH生徒委員主体で行いました。会場には、県内外の高校関係者や一般の方々も含め、多くの来場者がありました。なお、発表会にあわせて、第2回の運営指導委員会も行いました。



研修報告の様子

1 舞鶴最先端サイエンス研修報告会

開会式とそれに続くSSH事業説明の後、12月に東大・国立科学博物館などでの研修に参加した1年生の生徒たちによる報告会を行いました。大舞台での経験を生かして、堂々としたプレゼンを行いました。

2 課題研究プレゼン発表

2年生普通科・理数科によるプレゼン発表が行われました。7つの班がそれぞれのテーマに沿って発表しましたが、工夫を凝らした堂々とした発表で、質問にも落ち着いて応答しました。テーマは以下の通りです。

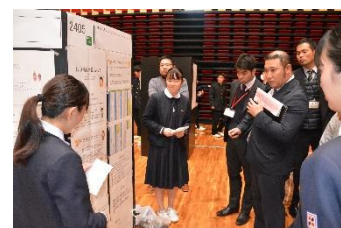
- ① 外来植物の抑制作用で在来植物を増加させられるのか。
- ② 女性の社会的地位を向上させるには。
- ③ 茶節を用いた霧島つつみ
- ④ 抜け殻は語る～校内のセミの発生消長
- ⑤ 霧島市の活性化のために私たちができること
- ⑥ 出水市に侵入したリュウキュウアブラゼミはどこから来たのか。
- ⑦ 酢酸菌の活動変化における副産物の変化について



3 課題研究ポスター発表

昼食を挟む時間帯に、1年普通科58班、同理数科7班、2年普通科58班、理数科6班、計129の研究グループ全員によるポスター発表を行いました。1年生・2年生ともに、柔軟な発想による面白いテーマ設定、それぞれに工夫されたポスターができあがっており、本校生の力を感しました。

	ポスター発表テーマの例
人文科学	集中力をあげるために～よりよりリラクゼーション
社会科学・農水産	食料廃棄物を減らすためにできること
総合科学・教育	宿題は必要か・ジェスチャーについて考える
医歯薬・保健衛生	音が人の体に与える影響
理工	蜃気楼の実験
生活科学・芸術	霧島の染色の可能性
理数科	プラスチックの溶解



運営指導委員会では、委員の先生から様々なアドバイスをいただきました。
・全体的にレベルが上がっていて、表現力やプレゼンテーション能力が高い。
・学校が一枚岩となって課題研究に取り組むことが大切である。